

財団法人 プラザ・コム
平成11年度（設立初年度）事業報告書

1. はじめに

当年度である平成11年11月22日、当財団は設立され、12月2日に財産移転として土地建物移転登記、現金の移転が完了した。この時点から財団としての活動が始まったことになる。当年度の活動期間は約4ヶ月であった。

2. 「設立初年度事業計画」に関する概要報告

以下、本財団の寄附行為第4条に定められた「事業」について、「設立初年度事業計画書」を基に、設立初年度事に行った事業の概要を報告する。

2-1 活動場所の提供

当年度の事業計画の一つである「1.活動場所の提供」においては十分な成果を得られたとは言えない。特に特定の利用者に限られていた。これは広報が十分でなかったことと、利用者にとってなじみが薄かったことが考えられる。今後、利用者間に周知されれば利用率も上がると考える。

(1)建物（クラブハウス）を、作業、会議、打ち合わせ等の場所として無償提供する。

利用日数	会議室	17日	（その内「すまっしゅわ」12日）
	別館集会室	29日	（全て「いきいき宝夢」）
	別棟住宅	41日	（全て「ちっちゃなあかり」）

(2)グラウンドを、運動会やバザー、祭り、スポーツプログラム等の場所として無償提供する。

利用日数	グラウンド	30日	（その内「いきいき宝夢」29日）
	テニスコート	12日	（全て「すまっしゅわ」）

注記 すまっしゅわ・・・ろうあの人たち、手話を勉強している人たちのテニスグループ
いきいき宝夢・・・知的障害者のための施設
ちっちゃなあかり・・・暴力等で行き場をなくしている人たちのためのボラグループ

2-2 福祉コミュニティプラザの設計

ボランティア支援センターの基本設計・実施設計を始め、イベント広場、ガーデニングテラピーゾーン等福祉コミュニティプラザ全体の造成計画等を行なう。

結果 計画・設計に関しては特に大きな問題もなく進んでいる。

宝塚市と基本協定書の締結	平成12年1月14日
宝塚福祉コミュニティプラザ基本計画書	平成12年1月 完成
ボランティア支援センター基本設計	進行中（予定 平成12年6月）

第2号議案「新老人福祉センター設計監理業務及び全体外構設計監理業務の委託」に関して承認を求める件

委託者	財団法人 プラザ・コム		
受託者	株式会社 日本設計関西支社		
業務名	新老人福祉センター設計監理業務及び全体外構設計監理業務		
業務の内容	新老人福祉センター及び全体外構に関しての 基本設計業務 実施設計業務 建築確認申請業務 工事管理業務		
業務の期間	平成12年6月8日～平成14年4月（新老人福祉センター 竣工まで）		
業務の報酬	新老人福祉センター設計監理業務	28035K 円	
	全体外構設計監理業務	7928K 円	（消費税込み）